

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	防災備蓄等整備事業				事業番号	002-003	
担当部署名	危機管理室	局	危機管理室	部	防災課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(1)自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上
			有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b
			有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市地域防災計画、堺市国土強靱化地域計画		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法・災害対策基本法		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	市民				対象数	単位
						804,163	人
7	事業の目的	地域の防災拠点となる区役所、指定避難所等に備蓄食料・資器材等を配備するほか、指定避難所等の環境整備に取り組み、災害時における避難生活の安定化を図る。					
8	事業内容	・食料、資器材等の備蓄物資の購入・更新 ・指定避難所コンテナ型備蓄倉庫等の整備維持 など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	備蓄物資（食料）の備蓄数量	食	目標値	499,115	499,115	499,115	499,115
			実績値	390,250	500,000		
			達成率	78%	100%		
	当該指標を選定した理由	被災者の生命維持のために食料提供が必要であるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	避難所避難者数139,000人×3食×1.2（避難所避難者以外）					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	備蓄物資（食料）購入数	食	目標値	87,700	109,750	83,300	
			実績値	83,100	109,750		
			達成率	95%	100%		
	当該指標を選定した理由	備蓄物資（食料）の更新・拡充を行うには備蓄物資（食料）を購入する必要があるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	備蓄目標数達成・維持に向けて計画した購入必要数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	防災備蓄等整備事業	事業番号	002-003
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	32,571	38,421	154,876	148,369	183,721
	財 国支出金	0	0	47,500	47,500	50,000
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	32,571	38,421	107,376	100,869	133,721
14	人件費（b）	13,860	15,930	8,040	10,920	16,482
15	年間経費（c）=(a)+(b)	46,431	54,351	162,916	159,289	200,203

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	消耗品費（災害用備蓄物資購入）【拡充】		67,334	55,187	災害用備品購入費	R7	決算	70,705	35,352
		R8	予算	52,341	52,341		R8	予算	119,673	69,673
	工事費（備蓄物置改修工事等）【新規】	R7	決算	2,937	2,937	その他	R7	決算	461	461
		R8	予算	4,080	4,080		R8	予算	812	812
	委託料（避難所表示看板貼替・設置業務等）	R7	決算	6,632	6,632		R7	決算		
		R8	予算	6,455	6,455		R8	予算		
	通信運搬費（備蓄物資等運搬）	R7	決算	0	0		R7	決算		
		R8	予算	200	200		R8	予算		
	燃料費（備蓄ガソリン）	R7	決算	300	300		R7	決算		
		R8	予算	160	160		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和6年度	令和7年度
	① 備蓄食料の拡充・更新		食	83,100	109,750
	② 上記①にかかる年間経費		千円	20,301	27,357
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	244	249
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	備蓄食料については、他市や市場の状況を調査しながら、安全・安心で必要最低限の栄養価やエネルギー摂取が可能なものを入札により調達している。また、発災時には、大阪府からの供給や国等からの支援のほか、防災協定を活用した調達等を想定しており、市における備蓄食料数は想定避難者数の1日分（3食）としている。さらに、消費期限の到来するものは、地域の防災訓練や防災教育等への効果的な活用に取り組んでいる。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	更新を含め、指定避難所等への備蓄を計画的に実施することにより、災害時の避難生活の環境整備を行っている。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	備蓄食料及び資器材等を適切に配備・拡充するほか、指定避難所等の環境整備に取り組むことで、災害時における避難生活の安定化を図ることができている。
	有効性	■ 高い □ 低い	